平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場会社名　能美防災株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6744　URL　http://www.nohmi.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 橋爪　毅
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部担当　(氏名) 荒井　一　TEL 03-3265-0214
四半期報告書提出予定日　平成25年2月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	55,663	5.4	1,472	△4.9	1,626	△3.0	930	28.7
24年3月期第3四半期	52,810	3.8	1,548	―	1,676	―	723	―

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　1,095百万円　(74.4%)　24年3月期第3四半期　628百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	15.42	―
24年3月期第3四半期	11.98	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	79,426	54,509	67.2
24年3月期	86,085	54,330	61.8

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　53,339百万円　24年3月期　53,210百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	7.50	―	7.50	15.00
25年3月期	―	7.50	―		
25年3月期(予想)				7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	1.5	4,300	0.5	4,550	0.6	2,500	39.9	41.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	60,832,771 株	24年3月期	60,832,771 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	514,248 株	24年3月期	505,157 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	60,322,699 株	24年3月期3Q	60,335,202 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 ……２
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……２
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……２
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……２
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……２
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……２
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……２
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……２
3. 四半期連結財務諸表 ……３
(1) 四半期連結貸借対照表 ……３
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……５
(3) 継続企業の前提に関する注記 ……７
(4) セグメント情報等 ……７
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……７

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、12月後半になって円安、株価回復の動きが見えたものの、デフレの影響や海外経済の不安定な動向により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当防災業界におきましても、民間設備投資は相変わらず低調であり、厳しい経営環境が続いております。

このような環境のなか、当社グループは積極的な営業活動に努めました。その結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は55,663百万円（前年同四半期比5.4％増）となりました。

利益につきましては、競争激化により、営業利益は1,472百万円（前年同四半期比4.9％減）、経常利益は1,626百万円（前年同四半期比3.0％減）となりました。四半期純利益につきましては、前年同四半期は法人税法の改正に伴い繰延税金資産を取り崩したことにより法人税等が増加しましたが、当第３四半期はその影響がなく、930百万円（前年同四半期比28.7％増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は18,744百万円（前年同四半期比1.6％増）、営業利益は862百万円（前年同四半期比18.9％減）、消火設備につきましては、売上高は18,117百万円（前年同四半期比9.0％増）、営業利益は1,761百万円（前年同四半期比6.9％減）、保守点検等につきましては、売上高は15,171百万円（前年同四半期比4.8％増）、営業利益は2,151百万円（前年同四半期比14.1％増）、その他につきましては、売上高は3,629百万円（前年同四半期比11.5％増）、営業利益は246百万円（前年同四半期比28.0％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産につきましては、未成工事支出金1,957百万円の増加、現金及び預金1,014百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金10,105百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ6,659百万円減少し、79,426百万円となりました。

負債につきましては、流動負債は6,590百万円の減少、固定負債は247百万円の減少となり、負債合計は前連結会計年度末に比べ6,838百万円減少し、24,916百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金105百万円の増加等により、前連結会計年度末に比べ179百万円増加し、54,509百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期業績予想につきましては、平成24年５月９日に公表した予想数値に現時点での変更はございません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第４四半期に集中する傾向があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,554	19,568
受取手形及び売掛金	30,223	20,117
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	2,605	2,991
仕掛品	667	1,111
原材料及び貯蔵品	3,463	3,442
未成工事支出金	5,204	7,161
その他	2,965	2,907
貸倒引当金	△191	△194
流動資産合計	65,492	59,105
固定資産		
有形固定資産	11,551	11,531
無形固定資産		
のれん	48	36
その他	935	737
無形固定資産合計	983	774
投資その他の資産		
投資有価証券	3,072	3,288
その他	5,089	4,798
貸倒引当金	△104	△71
投資その他の資産合計	8,057	8,015
固定資産合計	20,593	20,320
資産合計	86,085	79,426
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,022	8,614
短期借入金	32	13
未払法人税等	2,192	552
賞与引当金	2,857	1,050
完成工事補償引当金	40	40
工事損失引当金	441	580
その他	9,838	7,981
流動負債合計	25,424	18,833
固定負債		
退職給付引当金	5,276	5,052
役員退職慰労引当金	607	571
資産除去債務	39	47
負ののれん	2	0
その他	404	409
固定負債合計	6,329	6,082
負債合計	31,754	24,916

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,745	12,745
利益剰余金	27,391	27,414
自己株式	△252	△256
株主資本合計	53,186	53,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124	230
為替換算調整勘定	△100	△96
その他の包括利益累計額合計	24	133
少数株主持分	1,119	1,170
純資産合計	54,330	54,509
負債純資産合計	86,085	79,426

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）
売上高	52,810	55,663
売上原価	36,989	39,870
売上総利益	15,820	15,792
販売費及び一般管理費	14,272	14,319
営業利益	1,548	1,472
営業外収益		
受取利息	20	24
受取配当金	30	42
保険返戻金	15	19
負ののれん償却額	3	1
持分法による投資利益	63	47
その他	177	130
営業外収益合計	311	265
営業外費用		
支払利息	3	2
賃貸費用	42	42
売上割引	41	45
為替差損	38	4
損害賠償金	35	－
その他	22	16
営業外費用合計	183	111
経常利益	1,676	1,626
特別利益		
負ののれん発生益	16	－
投資有価証券売却益	2	－
特別利益合計	19	－
特別損失		
投資有価証券評価損	27	0
固定資産処分損	26	16
その他	4	－
特別損失合計	59	17
税金等調整前四半期純利益	1,637	1,609
法人税等	834	626
少数株主損益調整前四半期純利益	802	982
少数株主利益	79	52
四半期純利益	723	930

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	802	982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123	105
為替換算調整勘定	△52	7
持分法適用会社に対する持分相当額	1	0
その他の包括利益合計	△174	112
四半期包括利益	628	1,095
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	570	1,039
少数株主に係る四半期包括利益	58	55

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

前第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	火災報知設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,454	16,626	14,475	49,555	3,254	52,810	―	52,810
セグメント間の内部売上高又は振替高	47	61	0	109	144	253	△253	―
計	18,501	16,687	14,475	49,664	3,398	53,063	△253	52,810
セグメント利益	1,063	1,893	1,885	4,843	192	5,035	△3,487	1,548

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△3,487百万円は全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

３　セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

第１四半期連結累計期間において、火災報知設備で16百万円の負ののれん発生益を計上しております。これは、当社連結子会社である八洲防災設備㈱の株式の一部を取得したことにより発生したものであります。

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	火災報知設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,744	18,117	15,171	52,033	3,629	55,663	―	55,663
セグメント間の内部売上高又は振替高	70	77	0	148	143	292	△292	―
計	18,815	18,194	15,171	52,181	3,773	55,955	△292	55,663
セグメント利益	862	1,761	2,151	4,776	246	5,023	△3,550	1,472

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△3,550百万円は全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

３　セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。